

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	し尿処理施設維持管理事業			会計	款	項	目	大	小
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	クリーンセンター				
施策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり		主管課長	糸井 正人				
					01	04	02	05	01

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	し尿収集世帯及び浄化槽世帯並びに仮設トイレ使用者	意図	し尿処理施設の適正な維持管理に努める。
事業内容	し尿処理施設の機器の整備を適宜行い、安定的な稼働に努めるとともに、各種機器の業務委託を図りながら、衛生的処理に努める。			
事業開始から現在までの状況変化	し尿処理施設が平成22年4月に稼働し、平成29年度は8年が経過することから、安全で安定的な施設運営を継続していく。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	修繕件数	4	7	15	件	→→
②	薬品購入費	21,803,749	19,343,105	20,436,717	円	↓↓↓	
③	電気使用料	16,381,780	13,279,224	14,720,485	円	↓↓↓	
④							
⑤							
⑥							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度	し尿処理施設の安定的な稼働を維持するため、機器保守点検整備を実施しているが、竣工後、8年が経過したことから、各機器の部品等が交換時期を迎えている。			
事務事業の総コスト(a=b+c)	141,570,624	139,876,231	153,536,476				
事業費(b)(円)	118,980,624	119,281,231	133,400,476				
うち一般財源	118,980,624	119,281,231	133,400,476				
職員給与費(c)(円)	22,590,000	20,595,000	20,136,000				
人役・職員(人)	3.00	3.00	3.00				
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき		効率性	対象者の適切性
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	施設の安定的な稼働を維持し、効率的な運転業務を行う。	③取組の課題	施設の保全を図るとともに、安定的な稼働を継続する。
②今年度(H29)に実施した取組	施設の安定稼働を維持するために、専門的な外部委託業務による定期点検を実施した。	④今後(H30以降)の改善計画	安定的な施設稼働に努めるとともに、施設管理に係る経費の削減を研究する。